

事業報告

令和4年度 第2回 大分県公立図書館等職員研修会

日時	令和4年7月4日（月） 10:30~15:45
会場	豊後大野市図書館、豊後大野市中央公民館
参加者	公立図書館等職員 69名

<研修趣旨>

公立図書館等の職員に対し、日常業務に伴って生じる課題を解決できるよう、知識やスキルを学ぶことにより、県内全体での司書のスキルアップを図る。

<研修内容>

【新館見学】 豊後大野市図書館 見学及び説明
豊後大野市図書館 職員

令和3年2月にオープンした豊後大野市図書館の各エリア紹介
班ごとに見学を実施

【講義】 講義題 「レファレンスサービスは利用者との上手なコミュニケーションから
～問いかけ方から信頼関係の作り方まで」
講師 中央大学非常勤講師・明星大学非常勤講師 入矢 玲子 氏

1. 受け身型から提案型へ
2. 「信頼される力」をまず磨く —基本はレファレンスインタビュー
3. 繁盛する図書館の図書館員は「小ワザ」をたくさん持っている
4. 「アップデートするだけの図書館」に未来はあるか？
5. お客をファンに変える「提案型レファレンス」とは
6. 利用者をつくる① 要望以上の結果を出そう
7. 利用者をつくる② ILL のワンランク上の活用法
8. 人も予算も足りない中で現場をイノベートしていく

<当日の様子(写真)>



<参加者感想>

新館見学について

- ◇見学時間が足りないほど、館内参考にしたい点がいろいろとありました。
- ◇時間と比較し、新たな発見がありとても勉強になりました。
- ◇新図書館の建物は、配置はもちろん利用者の方が使うのにわくわくする設定になっていて感動しました。
- ◇今回の見学のスタイルはとても良かった。
- ◇設備や利用法がちがっていて驚きました。
- ◇もう少し時間があるとよかった。

講義について

- ◇レファレンスの必要性を再認識する事ができました。
- ◇スタッフに共有したい。
- ◇発想や検索のワザ等色々を知ることができてとても勉強になりました。講義を聞いていて知識量を増やしたいと思いました。
- ◇参考になるような資料や利用者さんとのコミュニケーションなど為になりました。
- ◇Wi-fiの関係で具体的な調べ方が見られなかったのが残念でした。
- ◇ネット接続が不安定だったので少し残念でした。